

議会運営委員会会議録

(令和4年2月16日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会運営委員会会議録

本日の会議 令和4年2月16日（水）
招集場所 議員協議会室

出席委員

| | | | |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 山下正敏 | 副委員長 | 鷹野正志 |
| 委員 | 嘉喜山茂 | 委員 | 石川秀夫 |
| 委員 | 金繁典子 | 委員 | 那須芳人 |

欠席委員

なし

出席委員外議員

| | | | |
|----|------|-----|-------|
| 議長 | 原田達也 | 副議長 | 佐々木史仁 |
|----|------|-----|-------|

傍聴委員外議員

| | |
|----|------|
| 議員 | 少林法子 |
|----|------|

職務のため出席した者

| | | | |
|--------|------|------|------|
| 議会事務局長 | 本多幸雄 | 局長補佐 | 小松一恵 |
|--------|------|------|------|

説明のため出席した者

なし

本日の委員会に付した案件

- (1) 議会基本条例の検証について
- (2) その他

| | |
|----|--------|
| 開会 | 13時30分 |
| 閉会 | 13時54分 |

(13:30~13:34 要点筆記)

○山下委員長

- ・ 検証対象期間を令和3年4月1日から令和3年12月31日で、検証の方法は議員意見提出として12月21日意見提出依頼を通知し、1月31日までの締め切りで45件の意見があった。
- ・ 議員提出内容は、条文ごとに対しての意見や条文全般に対しての意見もあり、提出意見そのものが検証結果としても良いような内容になっている。
- ・ 議会運営委員会での検証方法については、議員意見全体に対し委員会の総論検証をする方法もあり、また議員意見毎に委員会としてそれぞれ検証する方法もあるが委員意見を聞いた結果、議員意見を尊重して、委員会は総論検証をすることとなった。

・ 総論的意見として

○山下委員長 基本条例や要綱が制定された意義は大きく、その活動ができたことは大きな成果である。

○嘉喜山委員 一年もたっていない中で検証し難く、今回は問題点の把握に努めるべきで現時点での条例改正は控える。

○金繁委員 条例の具体的な取り組みを進める。議会図書室の充実を開始すべきではないか。

(13:34~全文筆記)

○山下委員長 議会運営委員会は、議会基本条例で議会活動についての検証をしていくものがありますので、議会活動について、議会基本条例についての、何か御意見。
はい、鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 検証ということで、それぞれやっぴりいかなきゃいけない部分ではありますが、先ほど2人の意見も、その流れでいいと思います。

ただ、検証に当たってですね、この議運で、一つ一つ検証するっていうんじゃなくて、やっぱり、全協で議員全員で協議していくっていう方向性、やっぱりそれをしないと、議運の中で全部決定、こうじゃないとかこういうのっていう、総論的なまとめは議運でありますけど、やはり全員の、全協で皆さんの意見を諮って総論として持っていく、そういったやり方のほうがいいんじゃないかっていうふうには思います。

○山下委員長 ほかに御意見のある委員の方おられませんか。

私、委員長の個人的な考えでは、今後もこの条例の趣旨に即した活動ができるように、この取組を生かして、運用等を見直しながら、さらに継続をしていくべきではないかと思えます。

そしてまだ、1年も、9か月しかたっておりませんので、課題等の把握、改善策等について検討をしていくべきではないかと思っております。余り委員の方の意見がないようなので、
鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 事務局にお聞きしますが、これはまだ議運の中でしか発信してないですね。議員全員には発信してないですね。

この議運の流れもそうなんですけど、やはり議員全員に、この検証、それぞれどういう意見があるのか、やっぱりそれは発信し、全員に発信して、皆さんの意見等、今後聞いていって、よりよい議会改革っていうふうには、持っていったらいいんじゃないかっていうふうに思います。

○山下委員長 本多事務局長。

○本多事務局長 はい。鷹野副委員長のですね言われるとおりで、まだですね、議会運営委員会の資料としてしか取り扱っておりません。

この後ですね、一応検証の流れとしまして、議運のほうで検証をしてですね、その結果を

ですね、全員協議会で報告するというようになっておりますので、そういった流れになっていることについて、報告させていただきます。

以上です。

○**山下委員長** 冒頭に申しましたように、この検証の方法、総論的にも全体で検証するという
ことで、先ほど決まりましたので、もう今日これ議会運営委員会の、取りまとめをしな
く
てはなりませんので、意見のある方。

私が、先ほど個人的な話をしたように、これからも随時、検討、改善をしながらやってい
くというぐらいにとどめとったんでいいんじゃないかと思うんですが、それでよろしいです
か。

(「はい」と言う者あり)

○**山下委員長** そしたら、そのまとめについて、私が考えてやらさせていただきます。

はい。

○**金繁委員** そしたら、そのまとめの後に全協、先ほど鷹野委員がおっしゃった全協に出して、
そこでまた検討するということですか。

(発言する者あり)

○**山下委員長** 委員会の報告を全協ですと。本多事務局長、これ議運はもう報告までですよ
ね検証なんで。

本多事務局長。

○**本多事務局長** はい、議会運営委員会ではですね、その検証をするということまでですね。
以上です。

○**山下委員長** そういうことで、報告なんで、そのあと流れ的には、議長が全協に諮るのか。
それは、そういう流れでいくと思います。

よろしいですか。

(「はい」と言う者あり)

○**山下委員長** はい。そしたらこの検証の件についてはこれで終わりますが、その他について
何かございませんか。

はい。那須委員。

○**那須委員** 3月8日から定例会が始まるんですが、今までですね、3月の予算審査には、監事
は出席しなかったんですね。突然、ここ2年ぐらい、それは議会運営委員会が決めたんで
しょうけれども、出席すると。ということで、監事の仕事は、出納監査とそれから決算審
査なんです。9月に決算審査の監事の意見書を提出するので、9月には、出席は当然監事を
していただかないといけませんけれども、3月は予算審査なんで予算には一切ノータッチな
んですよね。決算側のほうをタッチしとるんで、3月に監事が出席する必要が、私はないと
思うんですよ。

で、これは、ここで決めれるものなのか、申し合せ事項にちょっと触れとるので、そこで
決める全員協議会で決めんといけんのかもしれませんけれども、申し合せ事項は、監事は、
3月の議会には出席しなさいと書いてあるんですよ。6月9月12月は出席せんでええ、おか
しいでしょ。ですから僕は、9月は出席しなさいというふうに、申し合せの文言を変えてで
すね、3月6月12月は監事は出席しなくていいので、そこの辺り、きちんと決めておかな
いと、もう、もうすぐ3月始まりますんで、だと思えます。

○**山下委員長** これ今那須委員の意見なんですが、これ9月は、当然監査意見書を出すんで、
その質疑があるんで、当然出席はせんといけんので、まあなぜか、2年前から、3月には
監査委員も出席と。

○**那須委員** 9月は出席せえと書いてない。

○**山下委員長** 書いてないかな。うん。

(発言する者あり)

○山下委員長 はい。嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 意見じゃないんですけど、その決めた当時の、成り行きとかいうのはわからないのですか。何かあって、やったんだろうと思うんですけど。

○山下委員長 はい。那須委員。

○那須委員 2年前は、私委員ではなかったので知らない。

で、それまでは、合併してからもずっと、9月には監査委員は、監査意見書を提出するので出席してくださいと、で、それ以外の、3月6月12月は出席したことない。突然2年前に、恐らく議運で決まったと思うんですけども、3月の予算にも監事は出席せよという命令があって2回出とるらしいです。今の監事は筆頭監事は、で何でやろうと、今まで出なかったのについていうその辺があって、予算のことぐらい知っとったらええんやろうな、というぐらいの軽い思いだと思うんですよ。

別に監事に質問したところでね、予算には触れてないわけですから、だからそんなに重い必要があって、出席しなさいってということじゃないと思います。

○山下委員長 今回は、そしたら今までどおり一応まあ。

で、今からの要請、議長の要請なんでこれは、事務局、これ議長の要請ですよ、説明員なんで。

本多事務局長。

○本多事務局長 はい。議長のほうからですね、文書で招集するということになります。

以上です。

(発言する者あり)

○山下委員長 だから、まだ出してないんで、ここは、もう議長に任すということで。

はい。那須委員。

○那須委員 ですから、まあ議長に判断せよというんですけども、この議運は議長の諮問機関なので、定例議会の監事の出席はいいのかどうか、出席せんといいんのかどうかを決めてですね、議長に出席せんでええですよって言ったら、議長はそういうふうにするだろうし、出席しなさいっていうふうに議運が決めれば、諮問機関ですから、それを引き取ってということになると思います。

はい。原田議長。

○原田議長 やっぱり、一応この議運で決めていただいたら、私も・・・すむんですが。

○山下委員長 わかりました。

はい、那須委員の先ほどの意見なんですけど、3月定例会、監査委員の出席を要請するのかわからないのか、ちょっとここで皆さんの御意見を伺います。

当然9月は、監査委員は要請されると思うんで、その説明員として、その3月6月12月この3回、3回の定例会についての監査委員の出席について、皆さんの御意見、確かに多分座とるだけなんで、予算もそうやし、ほとんど、もうノータッチで、監査委員の方は、多分説明員でありながら説明する場面もないし、皆さんの御意見どうですか。

はい。鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 もちろん、監査という立場ですもんね、監査っていう、会計監査っていうことを考えれば、予算には必要ないと思うんですけど、その2年前から出席しだしたっていうことは、恐らく監査の中でも、業務監査どういう行事云々っていう。その業務監査のほうの関係で、出席を求めていたんじゃないかならうかと。会計監査じゃなくて業務監査。

そこで、会計じゃなくてこの業務、企画が正当性があるかどうかっていうその辺の業務監査のために出てきていたんじゃないかならうかっていう私の推測なんですけど、で、全然こうじゃないってことは無いと思うんですよ。

やっぱり監査である以上、業務監査っていうことが、出てくる以上は、出席して、マイナスにはならないか、必要性は多少あると思います。

○山下委員長 ほかの委員の方の御意見は。

石川委員。

○石川委員 あの会計監査なんで、その代表監査、2年前から急に変わったということなんでしょうけど、そこが、何がどうして変わったのかというのが、先ほどの嘉喜山委員の話じゃないんですけど、それがわかれば一番いいんでしょうけど、実際的には、仕事の内容からしたらですね、決算だけの、まあ言うたら監査になる。監事になろうかと思うんで、9月だけで私はいいいんじゃないかなとは思いますが、ただその変えた何かしらの理由がわかれば、余計はつきりするとは思いますが。

○山下委員長 あの委員長として、この前がどうだったとか、以前がどうだったか、そういうもう議論ではなくて、今本当に監査委員が、出席の要請が必要なのか、必要でないのかを、ここで決めて、ここで議長に答申というか、するべきなんで、もう前のその2年か3年前かの議運のことで、そこをもう詮索するよりは、今この委員会の委員の意見で、私は決めるべきだと思います。

はい、石川委員。

○石川委員 それだったら、もう9月だけでいいんじゃないかと思います。

○山下委員長 嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 はい。先ほど鷹野副委員長が言われたとおりで、自治法に定めがあるので、そこはわかります。業務監査ということで。ただ、3月の議会の予算審査の中で、そこまで、出てくるかと、ちょっとそういうこともないのが、今までの事例やったんで、3月はいいいんじゃないでしょうか、と思います。

○山下委員長 3月と、6月と12月含めてですね。

(発言する者あり)

○山下委員長 これ委員の数が少ないので順番に。

金繁委員。

○金繁委員 はい。あの業務監査という意味では、いていただけたらと思います。はい。

○山下委員長 はい。那須委員は本人ですが。

○那須委員 業務監査、確かにするんです。山下委員長は、監事の経験ございますので。ですけども、このくらいの本が十冊近くあるんですね。その中で、月に1個間違いがあるかな、ないかなっていうぐらいのものなんですよ監査の。絶対の間違いじゃなくて、ここが不備があるというぐらいのことで、業務に関しての監査っていうのはね、そんなにないんです言ったら。わかるでしょう。だから、そこまでして、出てもらう必要はないなど。ただ9月は、申し合わせ事項に3月と書いてますんで、あれを9月に変えなければいけないなというふうには思います。

○山下委員長 はい。それでは、もう9月だけ要請するという意見が多いので、議長にそういう答申をいたします。

ほかに何か御意見ありませんか。

はい。金繁委員。

○金繁委員 はい。今後ここで検討されるか、全協でされるかわからないんですけど、ちょうどその予算審査という大事な機会なので、今後検討していただけたらと思うんですが、第1回の、この議運でも言ったんですが、愛南町議会の場合、議員間で討議する。

町の側が出してくる議案について、事前に討議するという場がないので、普通、今多くの議会では、予算が、来年度予算が出てきたら、それを委員会に付託してですね、それぞれの分野、で、その中で調査をし、担当官の話も聞いて理解を深め、で委員会として、この予算

はもっと増やしてもいいんじゃないか、ここはもっと削ってもいいんじゃないかという提案まで持っていくというのが、今の多くの議会の在り方のようなので、まあ愛南町議会も、そろそろ基本条例も出来ましたし、議員間討議に重点を置いているので、そういう協議を始めただけならという要望を出しておきます。

○山下委員長 那須委員。

○那須委員 今のは、愛南町は本会議方式をとってますので、それは出来ない。

で、予算審査、全員協議会でやるしかないんですけども、委員会方式をとればそれは出来ますね。

委員会で、特別委員会、予算委員会をつくって、それだともう1週間だろうが十日間だろうがやっていける。で決算についても、一度だけやったんですけども愛南町議会も。

(発言する者あり)

○那須委員 はい。決算特別委員会をつくって、9月にするんじゃないくて、9月はほかので忙しいので、そしたら10月から11月の間にやろうとかって1か月間、っていうふうなやり方をしたんですけども、1回で終わってしまって、決算ってのは9月に出さんといけんもんじゃないんで、12月に出せば間に合うわけで、予算はそういうわけにいきません。

予算は、当初予算は、もうある程度の範囲内で決めてしまわないと、執行が遅れますので、ですから愛南町は、これから委員会方式をとるのか、本会議方式のままでやるのかで、恐らくその分は変わってくると思います。

○山下委員長 これも検討課題で、まあ3月には、もう当初予算というて数字が決まって出るので、それをやる方向でいくのは、年度の10月か12月ぐらいまでに開いて、討議をするという方法が考えられるんで、またそれも、議長に相談をしながらやっていきます。

(発言する者あり)

○山下委員長 はい、嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 確認です。今、金繁委員が言われたことは、議会活性化で意見を出そうと思ってたことなんですよ。ただ、ただですよ。こっちでするんやったら出す必要もないと思うんですが、もうこっち、議運のほうでやるということでもよろしいでしょうか。

(発言する者あり)

○山下委員長 まあ提案なんで、議運としても、これはせつかく出来た新しい活性化委員会に任そうという方向になるかもわかりませんし、そこは検討します。

はい。ほかに何がありませんか。

ないようですので、これで議会運営委員会を終わります。お疲れさんでした。

議会運営委員会委員長